

(別紙)

令和 7 年 12 月定例会議 一般質問

2 番議員 吉田 敏郎

各種団体補助金に会長職手当の加算を

第六次開成町総合計画は、これからの開成町をどのようにしていきたいか目標を立て、その達成のためにやるべきことを定める最も重要な計画である。

「未来を担うこどもを育むまち」、「みんなで支え合い、健やかに暮らせるまち」、「誰もが自分らしく輝くまち」、「人のつながりでつくる安全・安心なまち」など、将来都市像を「人と地域が輝き、笑顔と躍動感あふれるまち・開成」と定めている。

将来都市像の実現には、多くの町民の方々からのご理解とご協力が必要となってくる。

今までも各種団体の方々のご協力があり、子どもたちから高齢者の皆様方が安全・安心に健やかに暮らせるまちとなってきた経緯がある。

各種団体には、町より活動支援として予算が支出されているが、会長職として町及び町が事務局を担う実行委員会等の会議に出席することも多く、その際の手当や交通費は支給されない場合が多い。各種団体補助金に会長職手当を加算することについて見解を問う。